

ぎなん

10月
(3)



岐南中学校教育目標
自ら動く

【後期が始まります！】

充実したキッズウィークだったことと思います。私も10月3日(土)に開催された、岐南町制70周年記念式典から始まり、岐南町民運動会、立志塾、珠洲市へのボランティア活動、健康ウォーク等に参加したことなど、私も岐南中の生徒と共に活動することができたキッズウィークでした！

キッズウィークにおける中学生の活動



【町民運動会の中学生リレー】



【町民運動会のアトラクション：岐南吹奏楽クラブ】



【町民運動会におけるボランティア】



【立志塾における小学生との交流】

この4枚は、キッズウィーク前半の行事における中学生です。3日(土)には岐南町制70周年記念式典が行われ、そこでも岐南吹奏楽クラブは式典のオープニングを飾りました！



【 珠洲市への訪問 】



【 健康ウォーク 】

つい先日、令和8年度がスタートしたかと思っていましたが、早くも令和8年度の後半が始まります。

本日、10月13日に後期の始業式がありましたので、そこで生徒に話した内容をここに記しておきます。

岐南中学校は、後期へスムーズな移行をするために、前期の内に後期の生徒会執行部や各専門委員長、学級組織等が決定されていきます。当選した者は、残念だった仲間の分まで頑張ってください。残念な結果だった人は、その挑戦は無駄ではありません。敗れた悔しさを噛みしめながらも、前を向こうとする姿に本物の信頼が生まれることと思います。悔しさや思い通りにいかない経験をした人は、人の痛みがわかる人になっていきます。挫折を知る人こそ、人に寄り添える優しさや本物の強さをもったリーダーになれます。今回挑戦した全ての人の活躍を応援しています。

3年生は進路を決定していく時期となります。お父さんやお母さんが中学生だった頃より選択肢が増えています。学校を決めることだけが進路決定ではありません。学校を決めたって、人生は決まりません。自分でどういう人生を歩もうとしているのか、第一歩目となる15歳の選択は、周りの人に相談はしても、あなたが自分で決定してほしいと願っています。

2年生は、TEAM-Hのそれぞれの種目において、キャプテンとか部長を決めて組織を動かす時期となります。キッズウィークの立志塾においては、学校の中心となって学校や地域を動かす原動力になることを考えました。その原動力は、それぞれ一人一人の「願いを強くもつ個」です。令和9年度の岐南中学校を占う半年になるかと思っています。

1年生は、来年度「先輩」になります。どういう先輩になっていきたいですか？年齢だけの先輩や口先だけの先輩にはなってほしくないです。後輩というのは厳しいです。口にこそ出ませんが、先輩のことをよく観ています。頑張った事実をきちんとって、かつ仲間のことを大切にする温かい先輩になってほしいと願っています。

『本物の主体性とは、相手の立場に立とうとする気持ちから始まる。』

後期の学校行事は、スポーツステーションから始まります。苦手な人もいることでしょう。行事というのは、個人の好き嫌いで取り組むものではありません。その行事を通して、人とのつながりや、自分自身の心の成長を促すものでありたいと思っています。相手の立場に立とうとする気持ちをもって、自ら動く岐南中生を期待しています！

『 自ら動く ～その先へ～ 』